

第157回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ ココロ
『眼をひらく 心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2017年7月20日 (木) 午後6時半より
講 師	池田 勇諦 氏 (同朋大学名誉教授)
講 題	映画『沈黙 サイレンス』を鑑賞して
日 程	午後6時30分 真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式)
	6時45分 挨拶 教化委員長 海岸秀道
	講 義
	8時15分 質問の時間
	8時30分 恩徳讃

講師紹介 1934年、三重県桑名市に生まれる。東海同朋大学 (現、同朋大学) 仏教学部卒業。大谷大学大学院博士課程満期退学。同朋大学教授、同学部長、同学長を歴任され。現在は名誉教授をつとめられる。真宗大谷派『講師』。三重教区西恩寺前任職。

著 書 『仏教の救い 阿闍世の帰依に学ぶ』 (3) (北國新聞社刊)
『危機意識に立つ—正像末和讃に聞く—』 (大谷派名古屋別院発刊)
『親鸞聖人と現代を生きる』 『蓮如上人に学ぶ』 『念仏の救い』 『真宗の実践』
『帰敬式を受ける—親鸞聖人の僧伽に帰敬す—』
『いのちとひかり—真宗のいのち観』 『法事をつとめる』 (東本願寺出版) 他

先生からのメッセージ

遠藤周作の代表作の一つ『沈黙』が映画化され、今年1月全国的に封切られた。鑑賞してあらためて考えさせられたことは、人間「生きるってどういうこと」か。それこそは“信仰って何か”を自問することと重なり、同時にそこに信仰による救いの課題とは何かを問いかけられていることであった。皆さんと聞きたいと願います。

いつでも・どこからでも聞ける“テレホン法話”、お電話ください。TEL058-265-0033

